

2010 (平成22年)
第108号
発行/ 東保力後援会
-- 射水市松木725-3
TEL 84-8330
<http://www.tobo-tsutomu.com/>

近況報告

東保 力

暑中お見舞い申し上げます。

梅雨明けとともに本格的な夏、それも猛暑日が続くと言うおまけ付きでしたが、皆様にはお元気で過ごしのことと存じます。

私、東保 力はお陰様で元気で過ごしています。健康と元気があれば何とか生きていけるし、自らの道を切り拓いていけるものと信じています。私は、やがて四半世紀、24年近くの市議会議員生活をしてきましたが、昨年(11月)の選挙では自らの不徳で議席を得ることができませんでした。あれから8ヶ月過ぎようとしています。

私の生活のリズムは、還暦も過ぎており変化をしております。一つは、時間に余裕が出来たことでしょうか。議員の時は、議会活動はじめとしてその関係での会合等案内をいただき、色々な会合、行事等に参加することが日常でしたが、今は、全くありません。その当時の事を考えると、現在は時間管理に大変苦慮しています。二つは、公式行事がないことです。スーツを着る機会が極端に減りました。議員でないと言うことが、服装等に変化が現れています。これからは、もっとラフで格好良くオシャレを楽しむことを心掛けないと、だらしなくなる(笑)。三つは、今の時期だと6月定例議会の報告等の内容の「力翔」を発行し、自から配布しているのにと忸怩たる思いです。

そんなことで、私の現況を少し報告します。私は、青年会議所時代に理事長として新湊「第九」を開催して以来、議員時代からも現在も「音楽のあるまち・合唱のあるまち射水」を目指して取り組んでいます。今年は射水市5周年記念事業で創作音楽劇「射水の海」が来る10月24日に開催されますが、その特別混声合唱団の会長として、自から合唱練習に参加し本番でも出演します。毎週2回、盆過ぎから週3回近くの猛練習となります。皆様方には、是非ご鑑賞いただければと思います。(参考：チケット一般2000円、高校生以下1000円)

今一つは、「花がいっぱいあるまち射水」を目指した事業を始めました。「特定非営利活動法人(NPO)いみず花いっぱいセンター」設立総会を去る7月22日開催し立ち上げました。その理事長に就任し、NPOを所管する富山県にこの法人の認証申請をしたところです。現在、手始めに寺塚原のS氏のビニールハウス1棟を借りて、3,000本弱の輪菊を定植し、管理しております。射水市、なakanずく塚原、大島地区が花のある明るい豊かな地域になるよう協力者、支援者の輪が広まればと思っています。そして、射水市民に安らぎと憩いを与え、馥郁と香る手作り花をより多くの射水市民に提供できればと考えています。

そんなことで元気に過ごしておりますことをご報告いたします。

参考 「特定非営利活動法人いみず花いっぱいセンター」設立趣旨書

1 趣 旨

この法人は、射水地域の遊休農地を利活用し、いみず花いっぱいに関する(射水を花であふれる豊かな地域にする)事業を行うことにより、花卉生産による新たな地域産業の展開や地域農業経済の活性化、地域雇用の確保やまちづくり(射水を花の地域としてブランド化する)に寄与することを目的として設立する。特に、射水市斎場周辺の射水市寺塚原地域、若杉地域、北野地域、中野地域は、斎場があることによりマイナスのイメージがあることから、主にこれらの地域を中心とするまちづくり活動を進めることにより、花いっぱいでの明るく豊かな地域イメージとなるよう努めていきたい。

以上参考まで。

後援会の今後

酷暑の候、皆様方におかれましては、益々、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃、東保 力後援会に心温まるご支援をいただきながら、昨年 1 1 月の選挙は残念な結果に終わり大変申し訳なく思っております。

早いもので、あの日から 8 ヶ月が経過しました。今実感として市政への地域の代弁者が不在の状況は、過去半世紀この地区では経験した事のない事であり、じわじわと不便さを感じさせられている所であります。ご支援くださった皆様方におかれましては同感であろうかと思っております。このことについても心よりお詫び申し上げます。

ここで、大変残念な事ではありますが、支援者の皆様と苦楽を共に 24 年間歩んで参りました東保 力後援会を当面休会する事に致したく、皆様方にご案内申

し上げる次第です。但し、後援会機関紙「力翔」は不定期にこのように発行できればと考えています。

力さんの近況は、議会在籍中に各方面の視察や角界との交流で得た人脈、知識を基に、「NPO 法人いみず花いっぱいセンター」を立ち上げられ、地域の環境保全、経済活動の活性化、雇用機会の拡充等を目的に、自ら花卉（輪菊）栽培を実践されております。今後、その花の販売を行いながら地域の花壇整備や公園等の植栽管理、環境整備のボランティア活動にも取り組んでいかれます。皆様方におかれましては、趣味で花の栽培、花壇作りの経験のお持ちの方、そしてこの NPO の目的、趣旨にご賛同いただける方は会員としての参加をお願い申し上げますと共に多数の方のご支援、ご協力を賜ればと思っております。

後援会長 浦上武久

「力翔」つばさ 108 号の発行

前号 107 号でお約束致しました通り「つばさ」は羽ばたきを止めません。

このたび待望の 108 号をお届けできることに新たな感動を覚えています。

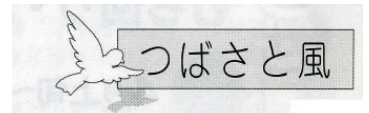
皆様のお役に立てる情報の発信源として地元に関連した様々な事象・話題についてその論点・視点と経緯や環境等の考察を添えた情報をお届けして行きたいと願っております。

これまでは年間 4 回の定期発行を基本と致しておりましたが現在、諸般の事情もあり年間 2 回を定期発行とし、その他お知らせすべき情報が揃い次第不定期に中間発行をしてゆきたいと考えております。

これからもこの紙面を通じて皆様との交流が続けられますことは「力翔」編集委員会と致しまして喜びに耐え

ません。今後一層のご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

編集委員長 津田与悦



塚原地域の近況について

1 まず、今年 3 月に射水市立塚原公民館が竣工したことでしょう。校下民の活動拠点としての利活用を期待したい。公民館長のご指導の下、活発に利活用されているようです。

2 塚原地区開発促進協議会（会長は不肖 私東保 力）は、新公民館の利活用を促進することや塚原地区の活性化についての「塚原活性化フォーラム」を 3 月末に開催しました。夏野市長に基調講演を賜り、続きパネルディスカッションをしました。私コーディネーターとして、塚原地区の発展についてまとめ提言をしました。なお、この塚原地区開発促進協議会は、この行事をもって解散しました。

3 先日、記念すべき第 50 回塚原校下民体育祭が開催されたことでしょう。伝統ある大会が引き継がれて開催されるということは、塚原の地域力です。塚原のこれからの発展は、こんな地域力を大きな輪として束ねていく力、人材が必要のように思いました。主催された塚原体育協会各位のご努力に心から敬意と感謝を申し上げます。

4 塚原児童館の解体です。跡地利用については、仄聞していません。

5 坂東交差点立体高架工事が川口地区で着工されており漸次進捗しています。

6 旧南部中学校の解体。跡地の一部は射水市立給食センターを建設、着工しています。残りの敷地は第 2 グランドとして使用するとか。等などでしょうか。

東保 力

あ
と
が
き

またネジレ国会となってしまった、今度の参議員選挙。またガキの喧嘩宜しく与党・野党の意地っ張り合戦だけで、アホな結論だけを押し付けられる可哀想な国民にはもうなりたくないですね。でも「これを選んだのもアンタ方、国民の皆さんでーす」と言われるのでしょうかねー・・・どこもかしこも不安だらけ・・・

ほんと頼りになる指導者はどこに？

編集子